

神奈川県合同輸血療法委員会 令和8年度第1回世話人会 議事要旨

I. 日時 令和8年6月8日(月) 18:30～

II. 場所 神奈川県赤十字血液センター 会議室

III. 参加者

世話人(議長含む25名)

野崎先生(議長)、川口薬務課長、大久保先生、柴崎先生(オンライン)、三津田先生、宮崎先生、岩切先生、高野先生、持丸先生(オンライン)、小川先生、佐々木先生、大島先生、山崎郁子先生、山崎喜子先生、鈴木先生(オンライン)、豊崎先生(オンライン)、田代先生、橋本先生、豊田先生、萩野先生、二瓶先生、萩原先生、原田先生、山本先生、横沢先生

アドバイザー(5名)

稲葉先生(オンライン)、田野崎先生、寺内先生、浦谷先生(オンライン)、金森先生

IV. 議事と内容

1. 議長挨拶

野崎議長より、開会にあたっての挨拶が述べられた。

2. 令和8年度世話人・アドバイザー名簿確認

新たに就任した世話人およびアドバイザーより、それぞれ着任の挨拶。

新任世話人：岩切先生、高野先生、山崎喜子先生、鈴木先生、田代先生、橋本先生、萩野先生、二瓶先生

新任アドバイザー：田野崎先生

3. 令和8年度の活動予定について

今年度の活動スケジュールについて、以下の通り確認された。

- 令和8年6月8日(月) 18:30～：第1回世話人会(本日)
- 令和8年10月3日(土)：多職種合同カンファレンス(小委員会)
- 令和8年11月9日(月) 18:30～：第2回世話人会(会場：血液センター 会議室)
- 令和9年1月9日(土)：第21回神奈川県合同輸血療法委員会
(会場：神奈川県赤十字血液センター 会議室/ハイブリッド開催)
- 令和9年3月8日(月) 18:30～：第3回世話人会

4. 第 21 回神奈川県合同輸血療法委員会について

(1) 第一部：基調講演について【決定事項】

講演内容：在宅輸血

演者：萩野先生 / 座長：大島先生

時間：40 分程度

(2) 第二部：適正使用実践のための実態調査結果報告について

神奈川県合同輸血療法委員会の今年度の活動を中心に報告する。

5. 血液製剤使用適正化方策調査研究事業申請について

本年度も昨年度に引き続き厚生労働省の本年度も昨年度に引き続き厚生労働省の血液製剤使用適正化方策調査研究事業に申請することが決定（特別課題）。

研究計画書提出締切：令和 8 年 6 月 22 日

採択時期：7 月中旬（想定）

災害関連に関する特別課題への申請とし、両小委員会で開催する多職種合同カンファレンスの内容を含む。

【申請内容】

災害拠点病院や中規模病院などのモデル病院を設定し、委員会等がタスクフォースとして介入することで、運用のモデルケースを構築する（豊崎先生提案）。

具体的な想定：災害拠点病院に ATR を設置。災害発生時に血液センターからの血液製剤の供給が滞った状況を想定し、病院間での血液製剤の相互融通（やり取り）を実際に実施することで、マニュアルを現場レベルに落とし込む。

【質疑応答】

質問：ATR のメンテナンス体制はどのようになっているか（野崎先生）。

回答：ATR の内部で適切な温度管理が行われており、その管理データをパソコン等に移行して運用する形をとっている（寺内先生）。

6. 多職種合同カンファレンスの内容について

(1) 第一部 10：00～13：00

看護師を対象とした研修を実施（看護部会）。

(2) 第二部 14：00～17：30

多職種合同カンファレンスを実施（臨床検査部会・看護部会）。

研究申請が採択された場合はプラン A、採択されなかった場合はプラン B をテーマとする。

プラン A：災害輸血

プラン B：輸血教育

7. 今年度の小委員会活動予定

臨床検査部会小委員会

- ① 災害時の輸血療法に関するマニュアルのアンケート調査を実施予定。
- ② 外来受診で輸血を受ける患者に対し、副反応などを適切に理解してもらうための案内文書を作成予定。

※上記「①アンケート」および「②案内文書」のたたき台は作成済み。今後、看護部会小委員会による評価を経て、さらにブラッシュアップを行う。

看護部会小委員会

- ① 組織図や規約を作成し、看護部小委員会を軌道に乗せる。
- ② 多職種合同カンファレンスで看護師の交流の場を作る。カンファレンスの内容によっては対象者を見直すことも検討。
- ③ 副反応に関するパンフレットを作成予定。1月の合同輸血療法委員会までに提示できるよう、各自自施設で使用しているパンフレット等を持ち寄って作成を進める。

8. その他（小委員会の規約他について）

両小委員会とも小委員長⇒委員長に役職名を変更とする。

組織運営図作成：他県のを参考として作成し、ミーリングで世話人の承認を得る。

看護部会小委員会

- 現在規約が存在しないことから規約を定め以下について明記することが確認された。
 - ・ 委員長・副委員長の選出方法 任期（原則2年）
 - ・ 年度末における委員継続の意思確認の実施
- アドバイザーとして新たに石井先生を追加することが承認された。
- 本日の第1回世話人会をもって規約を承認とし、今後必要に応じて変更・改訂を行うものとする。

臨床検査部会小委員会

- 現在、明確な規約が存在しないため、今年度内を目安に委員長・副委員長中心として規約を策定する方針が示された。
- 小委員会の委員として、茅ヶ崎市立病院の安藤技師を新たに承認した。